

# Dear であいあ〜 かんぼく

## 第3号

### 菅北総会開催 今年の行事予定が決まりました

保護司からPTAまで、20を超える団体の総会が、合同で開催。(団体の種類については菅北広報紙の第一号に、記載)



菅北地域では、今年も5月9日「菅北福祉会館」で各種団体の合同総会が開催されました。

過去各種団体別に総会を行っていましたが、かけもちの役員さんもおられ時間も費用も勿体ないため、昭和51年頃より菅北連合振興町会を中心とした各種団体が集まることになった次第です。合同で開催されることによって、何より「動いてくれる人々」の顔が見えます。1箇所に集まることで顔と名前がよく分かる上に話も弾み、結果としてより地域同士・団体同士の結びつきが深まり、日々の運営がスムーズにできるようになっています。

今年も団体長の交代や各種団体の表彰等、地域活動の中心となる人々が一同に会し効率の良い総会運営が出来ました。

地域で最も大切なこと。それは「人と人の結びつき」が生み出す「安心と安全」です。単身世帯・独居老人世帯は、年々増えていくばかりです。一歩踏み出して、各種団体が主催する行事に参加いただくことで、地域との結びつきを深めませんか？

ドアは常に開いています。

### 住民誰でも参加OK! 菅北大運動会

#### 楽しい競技と豪華な参加賞

今年の菅北大運動会は4月29日の予定でしたが、雨の為5月3日に順延になりました。ゴールデンウィーク中なので例年より人出も少ないかなって思いましたが大勢の参加者にほっとしました。



地域の皆さんは競技にも積極的に参加してくれて、恒例のダンスも運動会に花を添えてくれました。子供達の競技や来賓の風船割りがあるなか、メインイベントの町別対抗リレーでは常勝町会菅栄町がメンバー不足の為棄権!!他町会は大いにチャンスありと大興奮!!そして、直前にやっとメンバーが揃った池田町が優勝という結果になりました。



運動会の締めくくりは、ラッキー抽選会。日用品から自転車まで多数の景品を用意しています。そういえば一番盛り上がったのはラッキー抽選会かも…?

参加した人の感想の中には来年も是非とも参加したいという声が多くありました。来年も大勢の皆様参加を期待して楽しい競技を考えております。乞うご期待…!!

### 菅北ジュニア 同窓会

#### 思い出いっぱいの小学校!!(5月18日)

この4月に中学生になったお兄さん、お姉さんを中心に卒業生、在校生が一緒になってジュニアバンドの演奏に参加したり、ゲームを楽しんだりする恒例行事が菅北ジュニア同窓会です。

小学校は、卒業しても身近にある学校です。楽しかった思い出がいっぱい詰まった所です。子供達にとっても十年前に卒業した大人達にとってもいつでも立ち寄れる心のふるさとのひとつなのです。



### キッズマート 商店街で体験授業をしました 大阪市立菅北小学校 6年生

「いらっしゃいませ!いかがですか?」梅雨入り間もない6月17日(火)天神橋筋商店街の一角で、子供達の元気いっぱいの声が響きました。



菅北小学校6年生による「キッズマート」です。商売の町、菅北地域だからこそできる貴重な体験授業です。商品選びから当日準備までの全てを自分たちで行い、地域の方々の協力のもと販売します。取り扱う商品は、日用雑貨・食料品・文房具など。子供たちはお勤めの商品を手に、道行く人に笑顔と大きな声で一生懸命お店をアピール!初対面のお客様とも会話を楽しんでいました。完売するお店も何軒もあり、商品が売れた時には「ありがとうございます

た!」と声を弾ませる子供たち。喜びや感謝の気持ちを言葉にして素直に表現できること。何気ないやり取りの中に体験授業の醍醐味を感じます。こうした地域と連携した体験授業が子供たちの基礎となり、人間味あふれる大人へと成長させてくれることでしょう。



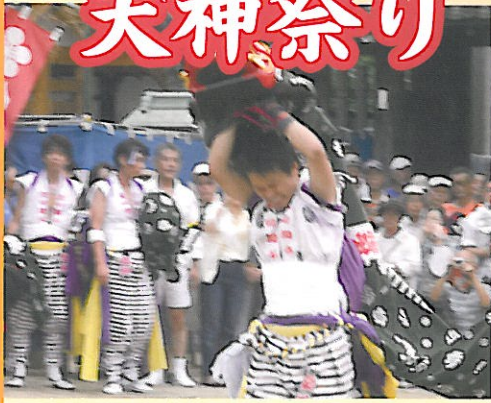
いらっしゃいませ  
の大合唱!!





# 天神祭り

# 祭りがつなく



## 天四南

天四南は菅北地域で唯一「獅子舞」と「傘踊り」を奉納している町会です。獅子を統率する「獅子頭」、傘踊りをまとめる「小頭」は、毎年替わります。

本番に備えて、練習は2週間ほど前から始まりますが、トップは「皆勤」。「獅子舞」も「傘踊り」も、技量の差が分かりやすいので、だれもが真剣に練習。初参加でも、1週間ほどで、「見られるレベル」になってきます。

そうやって、日を重ねるにつれて、皆が一体となり、キレイな演舞を披露できる訳ですけど、太鼓・三味線・笛と、お囃子も必要ですし、大きな所帯になります。

それを支えるのは「人間関係」ですね。参加者は多いけれど、名前と顔が一致する。天四南は、獅子ファミリー。

## 天四北

戦前より「御神輿」と「だんじり」があり、町会員皆様の理解のもと、平成24年、数十年ぶりに御神輿を新調。

「だんじり」は、子ども櫓太鼓として、JR天満駅前の空地に設置されてギャル神輿を迎えるのが特徴です。

また、天四北の御神輿は、丸太＝担ぎ棒を太くしてあるのが目立ちます。

写真で見ても「ゴツツイ」ですね？

子ども神輿は、台車の上部に御神輿を。その下に、だんじりの太鼓と鉦で演奏。それを、子どもたちが、ロープで引っ張ります。

準備も後片付けも大変ですが、天神祭りに関わることで、子どもから大人まで、町内の「和」を維持できて、大変助かっています。

## 天五

天五の御神輿。

一番の特徴は、「そのサイズと重さ」にあります。氏地の中で、一番の大きさとしさを誇る御神輿。

見ていて「勇壮」ですね？

本宮の25日には、天六商店街の北端に、天三・天四北・天五・天六・池田町・ローレルハイツ北天満の御神輿が大集結し、天四南も獅子舞・傘踊りが加わって、一団となって商店街を巡行する「連担＝れんたん」が行われるのですが、これが一大名物であり、壮観なこと、この上ありません。

各町会が、盛り上がりフィナーレで一つになれる、氏地で最も大切な行事となっています。



## 淀川天神祭り 7月14日(土)



天満6、吉山町、菅栄町の氏神様の淀川天神社の夏祭りが執り行われました。ちょうど梅雨まっただ中の雨模様。中止かなと思っていましたが雨も小止みになってきたので少し遅れてお神輿と子供太鼓の巡行が始まりました。

菅北地域は小学生の子供が少なく子供太鼓の巡行がなくなるところでしたが中学1年生の去年まで太鼓を叩いていた女の子が2人手伝ってくれたので無事に巡行できました。小雨の中お神輿巡行について行きました。菅栄町は路地裏に昔ながらの長屋が多くお神輿が入るのが大変そうです。でもなれた感じで自転車や植木をかき分けて奥に進んでいく

所は長い間変わらず毎年続けてくれた城谷さんをはじめとした地域の方々がいるからだと思いました。

1軒ずつ手打ちして本当に大変です。これからも宜しくお願い致します。

淀川天神社の御祭神は天穂日命(あまのほのみこと)を祀っています。社伝によると738年(天平10年)にこの地を訪れた行基上人が天照大御神の第2子にあたる天穂日命を勧請して御祭神に定め祭祀を始めたのが起源だといわれています。天穂日命は菅原道真公のルーツともいわれているため「天神社(あまつかむのやしろ)」という名前がつけられたのではないかとされています。由緒ある氏神様に守られて菅北地域の子供たちはこれからもすくすく育ってほしいです。





# 地域のきずな



## 天六

天六の御神輿は、大人神輿も子ども神輿も、宵宮の24日に、大阪天満宮さんへお宮入りしています。町会員ばかりでなく、友人知人の協力を得て、皆で盛り上げています。特に、子ども神輿の太鼓と鉦による「道中」は、他町会にはないものです。

他の氏地町会と同様に、天神祭りは、町会員同士の、そして世代を超えた交流を可能にしてくれています。例に漏れず、役員の高齢化が進み、参加者が減少することで、協力的で能力のある人々に負担が集中するため、何とか解消して、皆で楽しみたいものです。

## 池田町

元々、伝統ある町会の多くは、最初大人神輿だけで、その後子供神輿が追加されるようになりましたが、池田町でも、まず子供神輿を追加。その後「太鼓」を新調して、現在に至っています。

御神輿では、若手が盛り上がり、太鼓は子供達と付き添いの親御さん・引率者で老若入り交じり、賑やかな上に、和やかです。

他町会と同じように、「参加者の減少」と、お世話する「役員の高齢化」が大きな問題となっています。御神輿は危険も伴いますから、特に安全面が心配です。

氏子として、直接天神祭りに関わることができ、喜びを感じ、参加して欲しいですね。

## ローレルハイツ北天満

ローレルハイツ北天満の新築・入居開始の2年後(昭和56年)に、天神祭実行委員会が設置され、御神輿と子供太鼓の巡行と、天満宮への宮入が始まりました。

期間中、敷地内及び敷地入口の「提灯群」が、威容を誇ります。天神祭りに関わることで、ローレルハイツで誕生した子供達がふるさとを思い出し、帰ってきてくれる。そんな町作りができるように、老若男女一体で頑張っています。

ローレルハイツの「御旅所」は、地域最大で、マンションの集会室を、他町会の接待に開放しています。

地域の仲間達全員にくつろいでいただけるのが、わが町の喜びであり、誇りでもあります。



## 菅北サマーカーニバル 8月22日(金)・23日(土)

地域の夏の最大イベント「菅北カーニバル」が8/22-23の両日、菅北小学校で行われ、たくさんの方が見えになりました。

各団体が用意するドリンク、かき氷、イカ焼き、焼きそば、ポテトフライ、綿菓子、フランクフルトの夜店にくわえ、的当て、スマートボールなど各種ゲームに熱中する子供たちはもちろん大切なお客さんですが、なんとと言ってもメインゲストは各地域から選りすぐられた盆踊りレディーです。十分に練習を積んできたことをうかがわせる見事な足捌き、選び抜かれた粋な浴衣の華やかさに、汗だくでそばを焼いている人たちもつい見とれてしまいます。土曜日は突然の大雨に襲われ、休憩を余儀なくされましたが、みんなの気持ちが天に通じたのか10分ほどでウソのように上がり、踊りも再開されました。そして驚いたことに中断前よりも踊る人が増えているのです！

今宵、菅北小学校は盆踊りの聖地となりました。

翌日9時前から多くの関係者が会場に再び集合しました。蒸し暑い中、櫓や露店の解体、ゴミ出し、テント搬出にたくさんの方が汗を流しました。一見当日の華やかさを目を奪われてしまいますが、事前の準備、その後の後片付けが継続する行事には大切で、ベテランと新参と一緒に活動することで、地域の記憶が受け継がれていくのでしょう。



やぐらを中心に踊りの輪が広がり、PTAや地域の各団体が出ている夜店には、子供達が楽しそうにしています。





in 若狭～8月2・3日

## 初めての海・キャンプで大満足!!

今年の菅北キャンプは海水浴のできる国立若狭青少年の家で行いました。小学生45名、中高生リーダー16名、大人22名の総勢83名。児童数が減少するなか近年最多の参加人数でバス2台での出発となりました。

都会では味わえない海と山。キャンプ定番のカレー作りやナイトハイキング、海では海水浴だけでなく二人乗りグラスボートや磯釣りなど、盛りだくさんの活動に子供たちも大興奮でした。中でも意外な盛り上がりを見せたのは、高校生のアイデアで行ったゲームの定番ハンカチ落とし、海に浮かぶいかだの飛び込み台からのジャンプ!

大人もへばるようなタイトなスケジュールを、小学生の子供たちは文句も言わずよくこなしてくれました!高校生がここの一番のところでしっかりと締めてくれたおかげで、中学生も迷いなくリーダーシップを発揮できました。都会では感じられた年代の溝が若狭で一気に縮まり、大人も子供も一緒になって楽しんだ2日間でした!



国立若狭湾青少年自然の家  
〒917-0101 福井県小浜市田島大浜

## 優勝おめでとう!!

この夏 キラツ と輝いた子供たち ~菅北子供会野球部



優勝した子供たちの次の試合は  
大阪市大会 10月12日(日)  
西淀川コミュニティ午前9時開始

第6回春季全日本小学生ソフトボール大会北区代表予選会の決勝戦を完封勝利で制し、次は大阪市大会に挑む。春から地道に基礎練習を積み重ねてきた。時には弱気になりがちなお子様たちをスタッフや保護者がバックアップしながらやる気を引き出し、優勝を勝ち取った。まさに「チーム一丸」という言葉がふさわしい。6年生不在で苦しい時もあるが、今回の大会は5年生以下の大会。

9人もの5年生が在籍する菅北子供会野球部は「同じ学年がそろっているのが強み。がんばりたい!」と、大阪市大会でも優勝を狙う。まだまだこれから楽しみなチームだ。

**がんばれ!菅北子供会野球部!**  
**夢は大きく全国へ!!**

**菅北子供会野球部  
随時部員募集中!!**

温かい応援をよろしくお願いします!

## ラジオ体操 8月25日～31日

### 2学期に向けて、準備OK!!

夏休みの最後の1週間、小学校の校庭でラジオ体操が行われました。



午前6時半、近隣の住民が集まり、慣れ親しんだ曲に合わせて体をほぐしました。子供達にとっても2学期に向け良い準備体操となったようです。最終日には、歯ブラシセットやお菓子も配られました。

雨に降られても途切れることなく決まった時間に体操ができる事...平凡な毎日に小さな幸せを見つけた1週間でした。

### これからの主な行事予定

- ◇北区 区民カーニバル 10月19日(日曜日)
- ◇秋季子ども会企画味覚祭り 11月22日(土曜日)
- ◇餅つき大会(菅北青少年指導員協議会) 12月21日(日曜日)
- ◇歳末防犯パトロール 12月26日～30日

- 毎月第1木曜日 ありんこ
- 毎月第2木曜日 高齢者食事サービス
- 毎月第4水曜日 ふれあい喫茶



### 募集!!味覚祭り 子ども会企画



この日は夏野菜が収穫できました。

日時：11月22日 土曜日  
行先：富田林農業公園サバーファーム  
対象：小学生  
内容：芋ほり、ミカン狩り、バーベキュー  
詳細は、別途ポスター、チラシ配布予定

### 編集者より

今回の紙面見開きは、一目瞭然「祭り」特集です。伝えたかったのは、携わる人々の熱き思いと伝承することの意義です。老いも若きも祭の衣装に身を装い地域の伝統を守ります。太鼓を叩き獅子を舞い御神輿を担げば、参加した人達とはもう仲間です。

また、菅北大運動会を皮切りに始まった地域の行事は、夏祭りとして行われる菅北カーニバルで最大に盛り上がりです。息子達がまだ小学生だった頃は、参加し楽しむだけだったこれらの行事に、準備段階から多くの地域の方々のご尽力があった事を、今回取材を通してひしひしと感じました。(K.O)